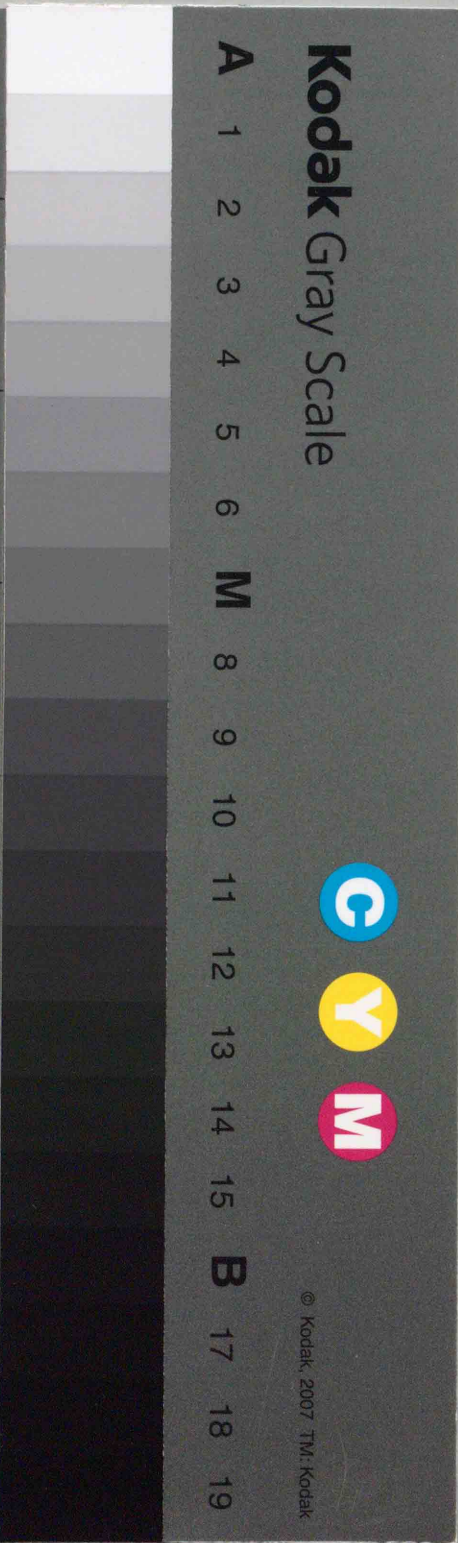
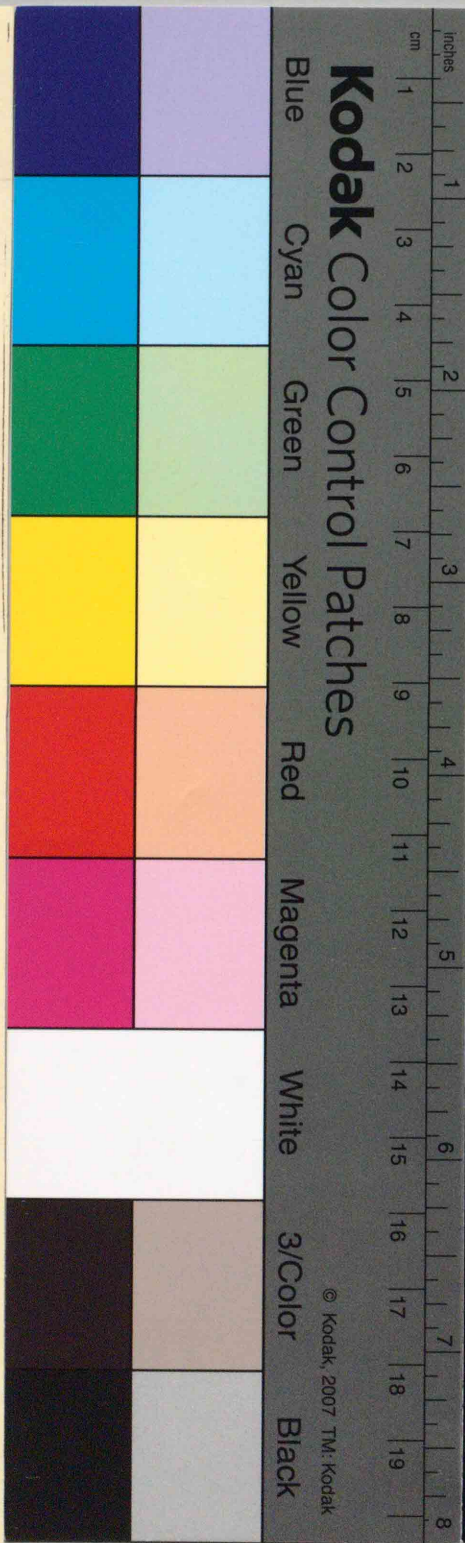


41089

教科書文庫

4
760
51-1930
01304 49457



教科書文庫
4
760
51-1930
0130449457

昭和
女子音楽教科書
卷之一

広島大学図書
0130449457



中央図書館

昭和
女子音楽教科書
一巻

教科書文庫

4

760

51-1930

0130449457

昭和五年三月四日

文部省検定済

師範學校及高等女學校音楽科用



昭和
女子音楽教科書

永井幸次
田中銀之助
共編

広島大学図書

0130449457



卷之一

広島大学図書

0130449457



大阪音楽學校樂友會
出版部藏版

本書を學習する生徒諸子に

凡ての教科は皆教師の教へを受けて理解するものである。といふ考へ方は最早古い。昭和の今日では凡ての教科は皆生徒が自ら研究すべきものであつて教師は生徒の研究を指導する位置に立つべきものである。

音楽科に於ても此の大勢に準じて行かねばならぬ。勿論かく言うても教師の教へに待たねばならぬ事柄も多々あるが生徒の力の及ぶ限りは教師の説明を待たず自力を以て研究し理解せねばならぬ。之れがいはゆる自學自習である。殊に音楽科の時間は他教科に比し甚だ不十分である。生徒が全く受け身に立つて音楽を學ぶ様では其の進歩が甚だ遅いから出來得る限り自學自習の習慣をつけねばならぬ。かくしてこそ音楽の實力は養はれ一層の興味を感ずるのである。本教科書は此の點にも充分なる注意を拂ひ歌曲や音程練習の排列を順當にして諸子の自習に便ならしめ樂典事項や説明の如きも心を落ちつけて讀めば充分意味の分る様に書いてある。

學習者はよろしく本書の趣意を思ひ僅少の時間に於てなるべく多くの効果を收める様につとめねばならぬ。

昭和
女子音樂教科書
卷之一

第一學期

目次

(一) 音樂	一
(二) 音名	一
(三) 階名	一
(四) 音符	二
(五) 休止符	三
(六) 譜表	四
(七) 音部記號	五
(八) 高音部譜表	五
(九) 低音部譜表	五
(一〇) 大譜表	六
(一一) 拍子	六
(一二) 口形圖	八
(一三) 發聲練習	九
(一四) 發想記號 <small>并=發想標語(其の一)</small>	九
(一五) 延長記號	一〇
(一六) 音階	一〇
(一七) 音階練習(其の一)	一〇
(一八) 結合線	一一
(一九) 音階練習(其の二)	一二
(二〇) 音程	一三

目次

一

	(二一) 音程練習	一三
國旗		一四
	(二二) 小節	一四
春の歌		一六
清水の流れ		一八
	(二三) 反復記號	一八
	(二四) 發想標語(其の二)	一九
	(二五) 音階練習(其の三)	二〇
樂しき家		二〇
	(二六) 發想標語(其の三)	二〇
歡びの歌		二二
	(二七) 連結線	二三
姫百合		二四
新緑		二六
夏やすみ		二八

第二學期

	(二八) 三度音程	三〇
	(二九) 音程練習(三度音程)	三一
10 山登り		三二
	(三〇) 臨時記號(其の一)	三四
	(三一) 豫備練習	三四
60 乙女の心		三四
	(三二) 轉調	三五
	(三三) 卜調長音階圖解	三六

	(三四) 卜調長音階說明	三七
	(三五) 調子記號	三七
	(三六) 卜長調讀譜練習	三七
20 水車		三八
	(三七) 切分音	四〇
	(三八) 音程練習	四一
	(三九) 八分の三拍子豫備練習	四二
野菊		四二
	(四〇) 四分の三拍子豫備練習	四四
30 み空の星		四四
	(四一) 臨時記號(其の二)	四六
	(四二) 豫備練習	四六
わがゆく道		四六
	(四三) 轉調	四七
	(四四) へ調長音階圖解	四八
	(四五) へ調長音階說明	四九
	(四六) 調子記號	四九
	(四七) へ長調讀譜練習	四九
40 深山の朝		五〇
	(四八) 音程練習	五二
50 慈愛		五四
夜の都會		五六
今年も暮れぬ		五八

第三學期

目次

	(四九) 音程練習……………	六〇
新	年……………	六二
	(五〇) 八分の六拍子豫備練習……………	六四
	われらが書齋……………	六四
	軒端の梅……………	六六
	友だち……………	六八
	(五一) 二調長音階圖解……………	七〇
	(五二) 二調長音階説明……………	七一
	(五三) 問題……………	七一
	(五四) 二長調讀譜練習……………	七一
尊	き 國……………	七二
	(五五) 省略記號……………	七二
	新入生歡迎の歌……………	七四
	送 別……………	七六
	英國國歌……………	七八
	米國國歌……………	七九
	樂典總括……………	八〇

四

(一) 音 樂

高き或は低き長き或は短き種々の音を適宜な方法によつて組合せ、それに強弱を附けたりして人々の思考感情を表はした音の流れを音楽といふ。

(二) 音 名

音楽に用ふる音は其數が甚だ多いが、つまり七つの異なつた音の一行が、上に又は下に反復せられたものである。それ等の七音はイロハ歌の首句七文字を次の如く並べて音の名とする。これを音名といふ。

{	日本……………	ハニホヘトイロ
	英國……………	C D E F G A B <small>シー デイー イー エフ ジー エー ビー</small>
	獨逸……………	C D E F G A H <small>チュー デー エー コフ ゲー フー ハー</small>

以上の音名は單に各音の名稱であつて音楽を歌ふときには又別の唱へ方がある。之れを階名といふ。

即ち

(三) 階 名

Do Re Mi Fa Sol La Si Do¹
ドー レー ミー ファー ソー ラー スイー ドー

音楽、音名、階名

一

(四) 音 符

音 符
音の長短を表はす符號を音符といふ。普通用ふる音符には普通音符と附點音符とがある。其の形狀歷時名稱等を次に示す。

普通音符 (單純音符)

音符の形狀	○	ρ	ρ	ρ	ρ
音符の歷時	四拍	二拍	一拍	$\frac{1}{2}$ 拍	$\frac{1}{4}$ 拍
音符の名稱	全音符	二分音符	四分音符	八分音符	十六分音符



二

附 點 音 符

音符の形狀	○ [・]	ρ [・]	ρ [・]	ρ [・]
音符の歷時	○+ρ	ρ+ρ	ρ+ρ	ρ+ρ
	六拍	三拍	一拍と $\frac{1}{2}$	一拍の $\frac{3}{4}$
音符の名稱	附點全音符	附點二分音符	附點四分音符	附點八分音符

尙此の外に複附點音符と稱するものがあるが之を略す。

(五) 休 止 符 (默符)

聲音を默止する個所並に其歷時を示す符號を休止符といふ。其の形狀歷時名稱は次に示す。

休 止 符 (默符)

休止符の形狀	—	—	{又ハ}	7	7
音符との比較	○	ρ	ρ	ρ	ρ
休止符の歷時	四拍	二拍	一拍	一拍の $\frac{1}{2}$	一拍の $\frac{1}{4}$
休止符の名稱	全休止符	二分休止符	四分休止符	八分休止符	十六分休止符

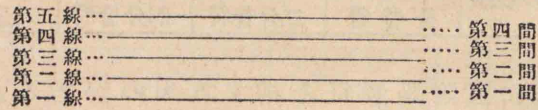
尙此の外に附點休止符があるけれども其の歷時は附點音符の場合と同様である。

休 止 符

三

(六) 譜表

記されたる音符の位置によつて音の高低を知るに用うるものを譜表といふ。譜表は五本の並行横線を基礎とし其の線及間を用ひ之れに第一線より第五線第一間より第四間の名稱を附ける。



以上の如く五線四間を用ゐるから譜表には九つの位置がある。

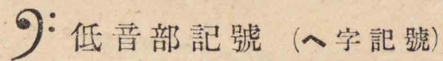
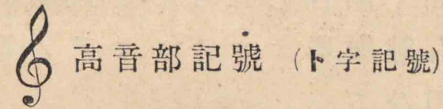
尙ほ譜表の上又は下に加線といふ短線を引きて音符の位置を増設する事が出来る。其の位置の名稱は次に示す通りである。

加線



(七) 音部記號

譜表の首端には次の様な記號の何れかが必ず記される。之れを音部記號といふ。



尙此の外に中音部記號があるけれども普通には必要がないから之を略す。

此の音部記號によつて七音(ハニホヘトイロ)の位置が定まる。

(八) 高音部譜表

高音部記號の記されたる譜表を高音部譜表といふ。



(九) 低音部譜表

低音部記號の記されたる譜表を低音部譜表といふ。



(一〇) 大 譜 表

以上説明したる高低兩譜表を重ね弧線と縦線とを以て次の圖の如く結合したものを大譜表といひ、混聲合唱或は有鍵樂器(オルガン、ピアノ)等の樂譜を記載するに用ひる。



(一一) 拍 子

音の強弱を區別するために縦線を以て樂曲を等一なる拍數の小部分に分つ。此の小部分を小節といふ。



複縦線は樂曲の段落結尾又は調子、拍子變更等の場合に用ひる。縦線の右にある音符は常に強部であつて左のは弱部である。

其の強部弱部が規則正しく一定の時間に表はれるものを拍子といひ一見して之を判明ならしめるために、樂曲の始めに分數形の數字又はC或は

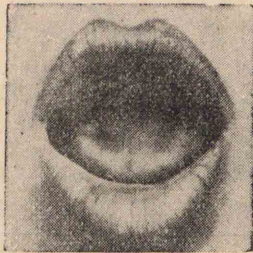
Cの記號を記す。之れを拍子記號といふ。

分數形の數字の中、其の分母に當る數字は一拍に數ふる音符の種類を表はし、分子の數字は一小節内の拍數を示す。たとへば $\frac{2}{4}$ 拍子の場合、其分母4は四分音符を一拍に數ふべき事を表はし、分子は一小節を二拍到數ふべき事を表はす。普通用ふる拍子の種類を次に示す。

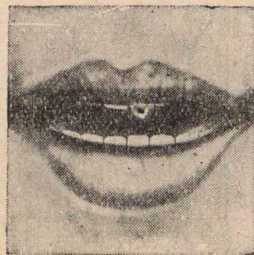
拍子の種類	拍子記號	拍子の強弱
二拍子	$\frac{2}{4}$	1 強 2 弱
	$\frac{2}{2}$ 又ハ C	1 強 2 弱
四拍子	$\frac{4}{8}$	1 強 2 弱 3 中強 4 弱
	$\frac{4}{4}$ 又ハ C	1 強 2 弱 3 中強 4 弱
三拍子	$\frac{3}{8}$	1 強 2 弱 3 弱
	$\frac{3}{4}$ 又ハ C	1 強 2 弱 3 弱
六拍子	$\frac{6}{8}$	1 強 2 弱 3 弱 4 中強 5 弱 6 弱
	$\frac{6}{4}$	1 強 2 弱 3 弱 4 中強 5 弱 6 弱

(一二) 口形圖

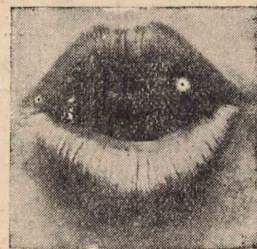
ア



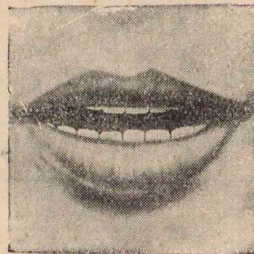
エ



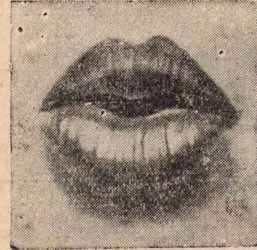
オ



イ



ウ

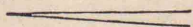




(一三) 發聲練習

發聲練習、發想記號并ニ發想標語

發聲練習、發想記號并ニ發想標語

(一四) 發想記號并ニ發想標語 (其の一)

-  クレッシェンド
Crescendo 又は Cresc. 漸次に強く。
-  デクレッシェンド
Decrescendo 漸次に弱く。
-  ディミヌエンド
又は Diminuendo 又は Dim.

(一五) 延長記號 (Pause)

音符或は休止符の固有の時間を其曲趣に應じて適宜に延長す。

(一六) 音階

普通音階は圖の如く五つの全音と二つの半音とよりなる。


Do	半
Si	全
La	全
Sol	全
Fa	半
Mi	全
Re	全
Do	全


(一七) 音階練習 (其の一)

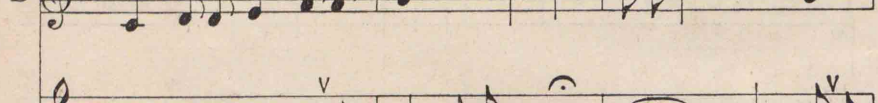
(一八) 結合線 或は帶 (Tie)


結合されたる兩音符の歷時を持続する。


(一九) 音階練習 (其の二)

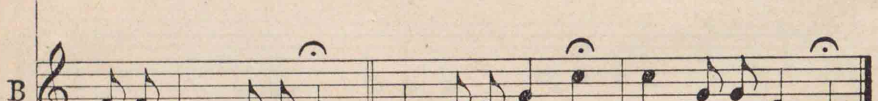
A 

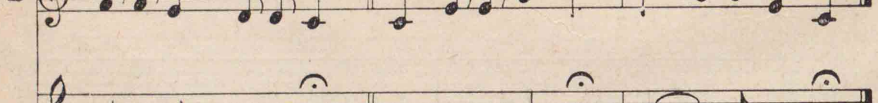
B 


C 

D 

A 

B 

C 

D 



(二〇) 音程

或る音より他の音に至る高低の距たりを音程といひ、其距たりの如何によつて種々の名稱がある。


二度音程

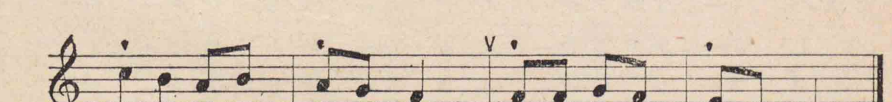
二度音程には長短の二種ありて、Do-Re. Re-Mi. Fa-Sol. Sol-La. La-Si.

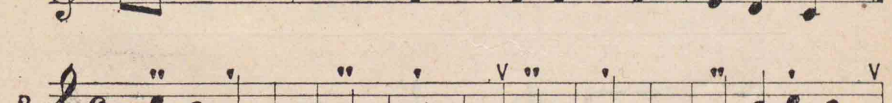
の如き全音の距たりを長二度音程と云ひ、Mi-Fa. Si-Do. の如き半音の距たりを短二度音程といふ。

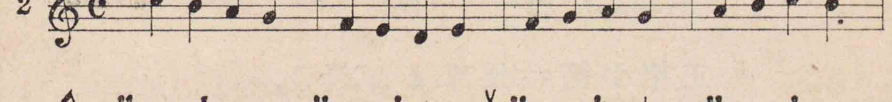
短二度		Do ¹	(全)	長二度
		Si		
長二度		La	(全)	長二度
		Sol	(全)	長二度
		Fa	(全)	長二度
短二度		Fa	(半)	長二度
		Mi		
		Re	(全)	長二度
		Do	(全)	長二度

(二一) 音程練習

1 



2 

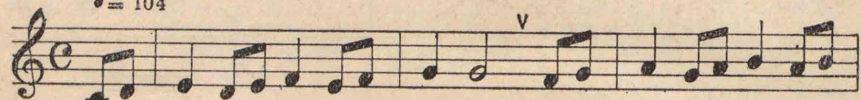




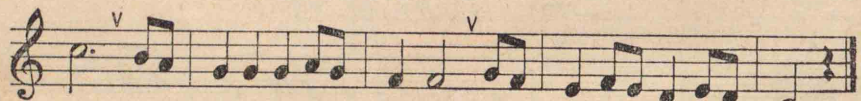
國 旗

Reichardt.

♩ = 104



- 1. ミー ソラーニナー ビク ヒー ノミーハター
- 2. うー みぢーのひー がし うー みぢーのにー
- 3. アー フゲーヨアー フゲー ヒー ノミーハター



- ハ ミー ツホノクー ニノ キー ヨキーシルー シ
- し かー がやきわー たる ひー のみーはたー よ
- ヲ ヨー ロツノクー ニニ ター グヒニアラー ジ

(二二) 小 節

正格小節 = 強部より起る。

變格小節 = 弱部より起る。



國 旗

- 一、み空になびく
- 瑞穂の國の
- 日の御旗は
- きよき徽章しるし
- 二、海路のひがし
- かがやき渡る
- うみぢのにし
- 日のみ旗よ
- 三、あふげよあふげ
- よろづの國に
- 日のみ旗を
- たぐひあらじ

山 口 重 樹



春の歌

獨逸民謠



- 1. ハナ-サキ ニ-ホ-フ タノ-シキ ハル
- 2. もも-どり う-た-ふ のぞ-みの はる
- 3. モノ-ミ-ナ ト-モ-ニ サカ-ユク ハル



アカ-シロ- ミド-リ ムラ-サキ- キイ-ロ
 たに-まに- かな-で みそ-らに- どな-へ
 ヒハ-ウラ- ラカ-ニ カゼ-アタ- タカ-ク



ノヤ-マヲ カ-ザ-ル タノ-シキ ハル
 ひに-ひに す-す-む のぞ-みの はる
 アメ-ツチ ス-ベ-テ サカ-ユク ハル



春の歌

- | | | | |
|--------|-------|--------|------|
| 三 | 二 | 一 | |
| 天地すべて | 百鳥うたふ | 花咲きにほふ | |
| 風あたくかく | 谷間に奏で | 紅白緑 | |
| 日みな共に | 御空に唱へ | 紫黄色 | |
| 日は麗かに | | 野山をかざる | |
| | | | |
| 榮行く春 | 榮行く春 | 榮しき春 | 榮しき春 |
| | 希望の春 | 希望の春 | 足立貞一 |



清水の流れ



1. タ ナ ビー クー カ スー ミ ノ
 シ タ ユー クー ノ ガー ハ ノ シ ミ ツ ノ

2. し づ けー きー み やー ま の
 た に まー にー ね をー た つ し み づ の



ナー ガー レ ス ミ レー テー ヒ ター シ テー ノ
 なー がー れ い は ほー にー む せー び つ き の



カ ゲ タ ヤ ド シ テ ヒ ネ モー スー ノ ドー カ
 か げ を く た き て よ す がー らー さ やー か

(二三) :|| 反復記號



清水の流れ

月 の か げ を	清 水 の 流 れ	二、 し づ け き み 山 の	蝶 の か げ を	一、 棚 び く 霞 の	清 水 の 流 れ	今 中 風 溪	下 ゆ く 野 川 の
夜 す が ら			日 ね も す				す み れ を ひ た し
さ や か	く だ き て	い は ほ に む せ び	の ど か	や ど し て			
		溪 ま に 音 を 立 つ					

(二四) 發想標語 (其の二)

mf (Mezzo Forte) ^{メッツォー フォルテ} 中庸の強さに。

f (Forte) ^{フォルテ} 強く。

ff (Fortissimo) ^{フォルテイッシモ} 最も強く。

(二五) 音階練習 (其の三)

A

B

C

楽しき家

Nägeli.

$\text{♩} = 76$
mp
 1. ケフモウ レシク ツトメヲ ヘーターリ
 2. こころの どかに かたるは らーかーら
 3. アスノヨ ロコビ ムネニエ ガーキーテ
 イソギテ ユーカーン タノシキ イヘヂ
 ふけゆく よーはーの たのしき つどひ
 ネムリニ イーラーン タノシキ コヨヒ

(二六) 發想標語 (其の三)

- pp* (Pianissimo) ニアニッシモ 最も弱く。
p (Piano) ピアノ 弱く。
mp (Mezzo Piano) メツツオー ピアノ 中庸の弱さに。

9

たのしき家

- 一、けふもうれしく
 急ぎて行かん 務め終へたり
 たのしき家路
- 二、こころのどかに
 ふけゆく夜半の 語るはらから
 たのしき集ひ
- 三、あすのよろこび
 眠りに入らん 胸に忍がきて
 たのしきこよひ



歡びの歌

獨逸民謠



1. ナガキネガヒ アア イマヅカーナヘリ
2. つとめはげむ ああ われらごもごち



ノゾミオホキ コノ マナービヤーヨ
のぞみみつる この まなびやよ



ウレシヤターノ シーヤ タノシヤウレ シーヤ
うれしやたのしーや たのしやうれしーや



コーコロカガヤカ シー ツキヌヨーロコビ
こころはれやか に つきぬよるこび



	ニ		一	
	つ		なが	歡
たう	わと	たう	い	び
のれ	れめ	のれ	ま	の
こしし	のら	こしし	のぞ	歌
ゝや	ぞは	ゝや	ぞ	
つろ	まみ	つろ	まみ	願
き	うた	き	うた	ひ
ぬは	れの	ぬか	れの	あ
れし	しや	れし	しや	松
よや	やよ	よや	やよ	岸
るか	こち	るか	こち	電
こに	の	こし	の	一
び		び		

(二七) 一或は一 連結線 (Slur)

連結されたる音符を圓滑に奏する。

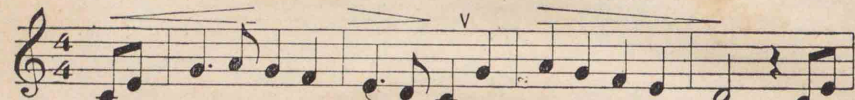
結合線 は同高度の音に附せられたる場合。

連結線 は異高度の音に附せられたる場合。



姫百合

♩ = 108



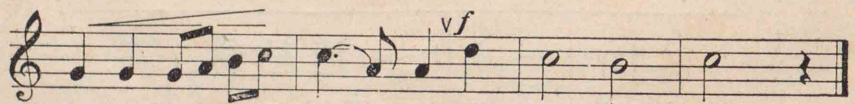
1. ヒーメユリサキースソノノウチニウー
2. すーみれのはるーののちにとちてまー



ナジターターレーテヤサシクハル
はぎのーあーきーにさきがけあめ



ノノスミレアキヤマノハギソー
にますてふめかみのごとくけー



レニモーマーサールスカタヨ
たかくーさーきーぬひめゆり



姫百合

山口重樹

一、姫百合さきぬ園の中に

うなじを垂れてやさしく

春野のすみれ秋山の萩

それにもまさるすがたよ

二、董の春の

後に立ちて

眞萩の秋に さきがけ

天にますてふ女神のごとく

氣高く咲きぬひめゆり

新 緑

G. Tanaka.

♩=100



1. ハル ケキヤーマ ヤマ チカ キタニダニ
 2. ああ このうしほに うる ほふものは



スベ テノコダチノ コズ エオホーヒー テ
 すべ てよみかへり きは くみちみつ



ワキ タツワーカー バーヨト ヨムアチバ ヨ
 たふ ときちから よふ かきめぐみよ



フツ キニミナー キル ミド リノウシー ホ
 われ らがこころも いま こそのびん

新 緑

一、遙けき山々

すべての木立の

近き谷々

梢おほひて

平

峠

茂

二、あゝ此の潮に

すべてよみがへり

うるほふものは

氣魄満ち満つ

文月フキにみなぎる

青葉よ 緑ろしほの潮

とよむ

若葉よ

我等が心も

今こそ伸びん

深き

恵よ

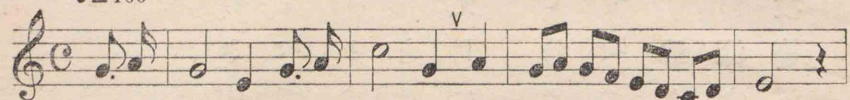
尊き

力よ

夏やすみ

K. Nagai.

♩=100



1. ヤガ テ ハ タ ノ シ キ ナ ツ ノ ヤ ス ミ
 2. ち は は た す け て は れ し ひ に は
 3. マ ナ ビ ノ ト モ ビ ト サ ソ ヒ ツ レ テ



ヲ チ ウ ヘ ト ハ ン ヲ バ ウ ヘ ト ハ ン カ ー
 ふ み を や ほ さ ン き め を や ほ さ ン は ー
 ヤ マ ニ モ ユ カ ン ウ ミ ニ モ ユ カ ン ク ー



ゼ モ キ ヨ キ ア ー ヲ ダ ノ ム ラ
 ち す か を る み な み の ま ど
 サ ヲ ト リ ニ シ ホ ヲ ア ビ ニ

夏やすみ

大和田建樹

一、やがては楽しき

叔父上訪はん

夏の休み

叔母上訪はん

風も清き 青田の村

二、父母たすけて

書をや干さん

晴れし日には

衣をや干さん

蓮かをる南の窓

三、學びの友人

山にも行かん

さそひつれて

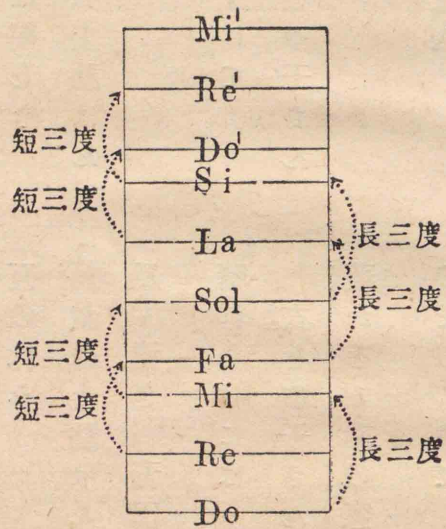
海にも行かん

草を採りに 汐をあびに

(二八) 三度音程

長三度 = 二全音。

短三度 = 一全音半。



A musical staff in treble clef with a common time signature (C). The notes are: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5. Below the staff, the intervals between notes are labeled: 長三度 (between C4 and E4), 短三度 (between E4 and G4), 短三度 (between G4 and B4), 長三度 (between B4 and C5), 長三度 (between C4 and F4), 短三度 (between F4 and B4), 短三度 (between B4 and C5), and 長三度 (between C4 and A4).

(二九) 音程練習

(三度音程)

Two systems of musical exercises in treble clef with a common time signature (C). The first system starts at measure 14 and the second at measure 15. Each system contains four staves of music. The exercises involve ascending and descending triads (root position and first inversion) for various chords, indicated by a 'V' above the notes. The notes are: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5.

音程練習 (14番)

山登り

山
登
り



1. コ ト リ ウ ツ ル ハー ナ ノ エ ダ
 2. た に の し み づ ね も さ や に
 3. マ ネ ク ヲ バ ナ スー ダ ク ム シ
 4. ゆ き は ま し ろ み ー ね も を も



カ ス ミ ノ キ ヌ ス ソ ヒ ク ゲ
 ま つ ふ く か ぜ す ず し も げ
 ア フ グ モ ミ デ イ ロ コ シ ケ
 む つ の は な は い や ち る げ



ニ ゲ ニ タ ノ シ ハ ルー ノ ヤ マ デ
 に げ に た の し な つー の や ま ぢ
 ニ ゲ ニ タ ノ シ ア キー ノ ヤ マ デ
 に げ に た の し ふ ゆー の や ま ぢ



ミ ネ ハ チ カ シ テ ラ ミ ユ
 ま ひ は た か し い ざ い ざ
 ツ キ ハ イ デ ス カ へ ラ ン
 つ ら ら を ら ん た に ま に

三二

四 三 二 一

げ 雪 げ 招 げ 溪 げ 小
 氷^つに六は 月に仰く 眞^まに松の みに霞鳥
 柱^はげのま はげぐ 日^ひげ吹 ねげの
 に花し に紅尾 はにく清 はにき移^{うつ}
 樂はろ 樂葉花 樂風水 樂ぬる
 折^をし 出し たし ちし
 ら で か か
 む 嶺 ぬ すし 音^ねし 花
 いも いだ 涼も 裾の
 冬や尾 秋ろく 夏しさ 春曳枝
 たの散も 歸の濃蟲 いのもや てのく
 に山る ら山し ざ山に ら山
 ま路 む路 い路 見路
 に ざ ゆ

山
登
り

山
登
り

今
中
楓
溪

三三

音程練習 (15番)

(三〇) 臨時記號 (共の一)

(或は變化記號)

#嬰 (Sharp) ♮本位記號 (Natural)

(三一) 豫備練習

乙女の心 Scotch Song.

♩ = 100

1 { ホ ル ヒ ノ ソ ノ ア キ ラ カ ニ
ア サ ア ケ ノ ソ ノ サ ワ ヤ ガ ニ

2 { さ く は な の そ の ほ の かな る
お く つ ゆ の そ の ま ろ かな る

ツ ネ ニ キ ヨ ク ツ ネ ニ ワ カ ク ワ レ
つ ね に や さ し つ ね に ゆ か し わ れ

ラ ラ ト メ ア ア ソ ノ コ コ ロ
ら を と め あ あ そ の こ こ ろ

臨時記號、豫備練習、乙女の心

(三二) 轉調

A Sol #Fa Sol 長調
v do si do ト長調

B Si Sol La #Fa Sol 長調
mi do re si do ト長調

轉調、乙女の心

乙女の心

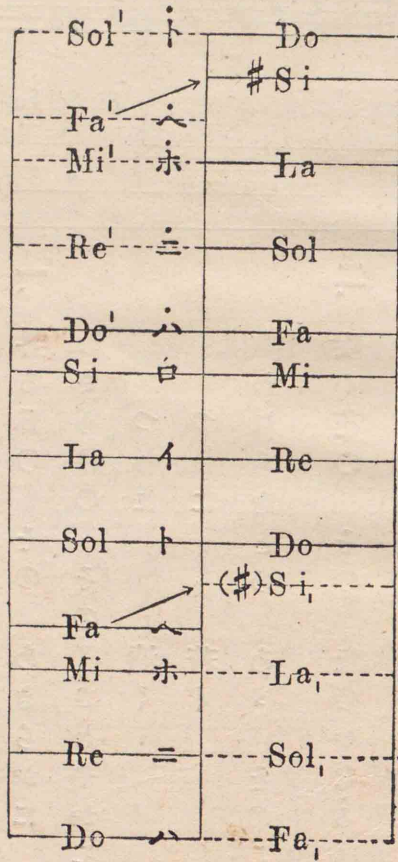
一、昇る日の その あきらかに
あさあけの その さわやかに

二、咲く花の その ほのかなる
おとろけの その まろかなる

われらをとめ
つねに
つねに
つねに
つねに
あゝ 若く 清く
あゝ そのこゝろ

松 岸 眞 一

(三三) ト調長音階圖解



ハ長調

ト長調

(三四) ト調長音階說明

(三五) 調子記號(ト長調)

(三六) ト長調讀譜練習

(讀譜練習を終りたる後この譜に音名を記入せよ)

音程練習 (16番)

水車

水車



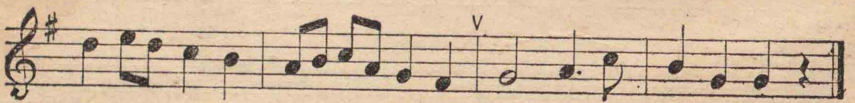
1. オホロニ クレユク ラ ガ ハ ノ キ シ ミ
 2. しらじら あけゆく さ と の を が は み
 3. シダイニ キエユク カ ハ ノ サ ギ リ ミ
 4. のやまは しろかね ゆ き の あ した み



ツ グ ル マ ユ タ リ ト メ グ リ メ グ ル
 づ ぐ る ま す ず し と め ぐ り め ぐ る
 ツ グ ル マ メ グ リ テ ミ ナ ワ シ ロ シ
 づ ぐ る ま お と な く め ぐ り め ぐ る



ユ フ ベ ノー カ ネ ノ カ ス カ ニ ナ レ バ
 あ さ の かー ち ど き や ま に ひ び け ば
 ア キ ノ ミー ノ リ ラ ツ ク ヤ ヒ ネ モ ス
 あ ひ る しー づ か に み の も に う け ば



サ クー ラ ハ ヒーラーヒラ ハ ナ ノ シ グ レ
 あ りー あ け ほーのーか に み づ に う つ る
 コ トー リ コ コー トー リ コ ヒ ビ キ サ ヤ カ
 し ろー く も かーがーや く き し の け や き

Scotch Song.

水車

水車

一、 臙に暮れゆく

水車 寛りと

夕べの鐘の

櫻はヒラ

二、 しらじら明けゆく

水車 涼しと

朝のちどき

有明ほのかに

三、 しだいに消えゆく

水車 めぐりて

秋のみのりを

ことりこ

四、 野山は白銀雪の且

水車 音なく

家鴨 静かに

白くも 耀く

小川の岸

めぐり廻る

かすかに鳴れば

花のしぐれ

里の小川

山にひびけば

水に映る

川の霧

水泡白し

水映る

つくや

ひびき

爽やか

水面に浮けば

安東正郎

(三七) 切分音 (Syncopation) シンコペーション

小節内又は小節を跨ぎて弱強の順により相隣接せる同じ高さの二個の音符を結合すれば次の練習曲 16 (*印の個所)の如く、強弱の位置が變る事となる。之れを切分音といふ。

16

17

18

19

20

21

(三八) 音程練習

18

19

20

21

音程練習 (18番)

(三九) 八分の三拍子 豫備練習



野 菊



1. チ リ ラ イー ト フ ハー ナ イ ツ コ ノ
 2. つ き を おー くる はー な い づ こ の
 3. ア ル ガ マー マ ノ ハー ナ イ ツ コ ツ



ベ ラ コー ノ ム ハー ナ ノ イ ロ キヨ
 ぢ に ひー ら く はー な の い ろ きよ
 ク ロ ハー ネ ド ハー ナ ノ イ ロ キヨ



キ ノ キー ク アー キ カ ゼー ノ ツ
 き の ぎー く しー ら つ ゆー の た
 キ ノ キー ク ミー ル ヒ トー ノ ミ



タ ヘ ウー タ フ ハー ナ ノ カ 日
 ま に うー か ぶ はー な の か よ
 ニ モ ウー ツ ル ハー ナ ノ カ ヨ

豫備練習(八分ノ三、野菊)

野 菊

野 菊

一、塵を厭ふ花いづこ

清き野菊秋風の

野邊を好む
 傳へうたふ

花のいろ
 花の香よ

二、月を送る花いづこ

清き野菊白露の

野路に開く

花のいろ

三、あるが儘の花何處

清き野菊見る人の

玉に浮かぶ
 繕はねど

花のいろ
 花の香よ

足立

音程練習 (19番)

(四〇) 四分の三拍子 豫備練習



み空の星

Himmel.

♩ = 104

1. タ カ ク フ カ キ ミ ソ ラ ニ ハ
2. あ ま の か は の い ろ す み か
3. チ リ ニ ソ マ ス ヲ ト メ ノ

ナ ト カ ガ ヤ ク ハ ア マ ツ ホ
ぜ は ど だ え た り ー み ほ し ま
シ キ ヒ ト ミ ヨ ト ー ミ ソ ラ ハ

シ ノ カ ゲ ヨ ワ カ キ ハ ハ ノ セ
つ る こ よ ひ か ぢ の は の つ ゆ
ル カ ヒ カ ル ヨ ナ ヨ ナ ノ ホ シ

ニ チ ノ ミ ゴ ハ テ ラ ア ゲ テ ー
に ひ め の た め う た か か む ー
ヨ ソ ノ ス カ タ ト コ ト ハ ニ ー

豫備練習(四分ノ三、み空の星)

四四

三 塵にそまぬ乙女の
夜なみの空はるか光る
その夜の星
すの星
が星
たよ
と
こ
と
は
に

二 天の川の風はいろ澄みは
梶の葉の露につえたり
姫の星まだつる今宵
うたかかむ

一 高く花つかきみそらに
若き天のつ星の影は
乳母の背に影は
手をあげて

み空の星

今
中
風
雲

み空の星

四五

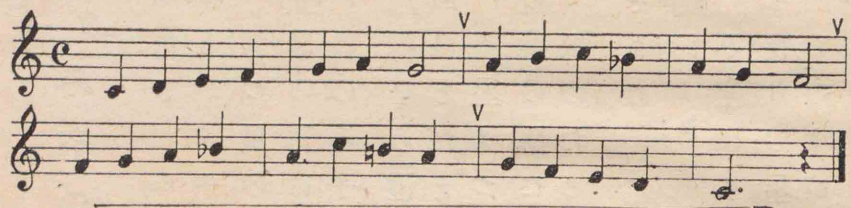
音程練習 (21番)

(四一) 臨時記號 (其の二)

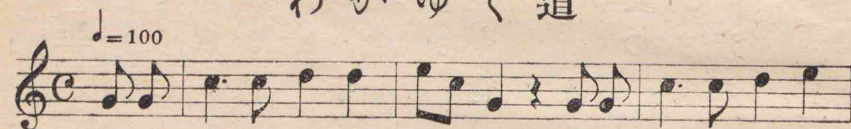
(或ハ變化記號)

♭ 變 (Flat)

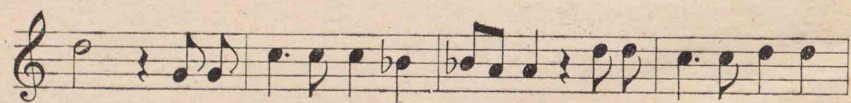
(四二) 豫備練習



わがゆく道



1. ワガ ユク ミチ コーソ タノ シキ ソノ
 2. わが ゆく みち こーそ おだ しき ふな
 3. ワガ ユク ミチ コーソ ヤス ケキ セイ



ヂ ナサ ケノコノ ハーナ フダ シニニホ
 ぢ あさ せもい りーも あだ なみもな
 ロ キバ ウノオホ ヒーハ ユク テニノホ



ヒ マコ トノカグ ノーミ トキ ジクームス ブ
 く まほ ふくそよ かーせ" ここ ろのーままに
 リ ココ ロノヒカ リーゾ" アタ リヲーテラ ス

臨時記號、豫備練習、わがゆく道

(四三) 轉調



轉調、わがゆく道

わがゆく道

一、わが行く道こそ たのしき園路
 なさけの木花 不斷にほひ
 まことの香果 時じくむすぶ

二、わが行く道こそ 穩しき舟路
 浅瀬も暗礁も 仇波もなく
 眞帆ふくそよ風 こゝろのまゝに

三、わが行く道こそ 安けき世路
 希望の太陽は ゆくてにのぼり
 こゝろの光ぞ あたりをてらす

平 崎 茂

(四四) ∧調長音階圖解

Do'	Fa' 八
Si	Mi' 未
La	Re' 三
Sol	Do' 六
♭Fa ←	Si 四
Mi	La 一
Re	Sol 十
Do	Fa 八
Si ₁	Mi 未
La ₁	Re 三
Sol ₁	Do 六
∧ 長 調	八 長 調

(四五) ∧調長音階說明

Three staves of musical notation in treble clef. The first staff is labeled '1' and contains notes for Do and Fa. The second staff is labeled '2' and contains notes for Do and Fa. The third staff is labeled '3' and contains notes for Do and Fa. The notes are connected by lines, indicating a scale or sequence.

(四六) 調子記號 (∧長調)

Two staves of musical notation in treble clef. The first staff is labeled '4' and the second is labeled '5'. Both staves show a key signature change from one flat to two flats, indicated by a double bar line and a sharp sign.

(四七) ∧長調讀譜練習

Three staves of musical notation in treble clef. The first staff is labeled 'v' and contains notes for Fa and Do. The second and third staves also contain notes and 'v' markings, indicating a reading exercise.

深山の朝

G. Tanaka



1. キ リ タ チ コ ム ー ル ス ギ ー ノ コ
 2. み や ま の あ し ー た み ど り ー の は



ダ ー チ ー ハ ホ ノ カ ニ ウ カ ー ビ タ
 か ー げ ー に ひ か り は さ し ー て た



ニ ー カ ー ゼ ス ズ ー シ ー ヤ ア ア シ ズ カ
 に ー み ー づ き よ ー ら ー か あ あ し づ か



ナ リ ヤ ア ア コ コ ロ ヨ ー シ ー ヤ コ
 な り や あ あ こ こ ろ よ ー し ー や こ



ダ マ シ カ ヘ ー ル ヲ ノ ノ ト サ ヤ カ
 さ り も な か ー ず み づ の ね さ や か

深山の朝

一、きりたちこむる 杉の木立は

ほのかに浮かび 谷風すゞしや

あゝ静かなりや

あゝ心よしや

木霊しかへる 斧の音さやか

二、深山のあした 緑の葉蔭に

ひかりはさして 谷水清らか

あゝ静かなりや

あゝ心よしや

小鳥も鳴かず 水の音さやか

安東正郎

(四八) 音程練習

音程練習

22

23

24

五二

音程練習

25

26

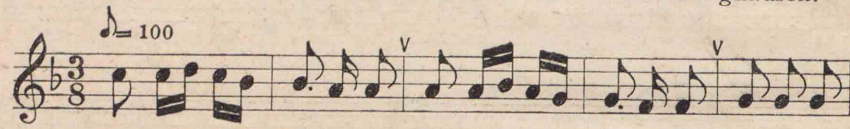
27

五三

音程練習 (22番)

慈 愛

Hildburghausen.



1. ソラ—ハ—クモリ クモ—ハ—ハシル ミヨヤ
2. あめ—は—やみぬ そら—は—はれぬ みよや



ニハノ イケ—ノ—オモ メグミノ アメノ
のべの ゆふ—づ—きよ なさけの つゆに



ミナギ—ル—ミ—ツ—ニ ヒゴヒ ハ ラ—ド—ル
くさは—も—は—え—て まつむし な—く—よ



マゴヒモ ラ—ド—ル タノ—シ—ゲニ
すすむし な—く—よ うれ—し—げに

慈

愛

五四

二、

雨は止みぬ 空は霽れぬ

見よや野邊の 夕月夜

情の露に 草葉も映えて

松蟲鳴くよ 鈴蟲鳴くよ

うれしげに

一、

空は曇り 雲は走る

見よや 庭の 池の面

恵みの雨の 漲る水に

緋鯉は踊る 眞鯉も踊る

たのしげに

慈 愛

八
波
則
吉

慈

愛

五五

音程練習 (24番)
(25番)

夜の都會



1. オ ボー ロー ノ ツ キ カー ゲー ニ サ
 2. あ を ー ば の す ず か ー け ー に ま
 3. キ ラ ー メ ー ク ホ シ ゴ ー ラ ー ニ ヤ
 4. よ ろ ー づ ー の お と た ー え ー て う



ザ メ ー キ ュ ク ヒ ー ト ハ ル ノ ヨ ウ ツ
 ち の ー ひ て り は ー ゆ な つ の よ う つ
 ナ ミ ー ハ ツ ズ キ ー テ ア キ ノ ヨ ウ ツ
 す ゆ ー き こ ほ れ ー り ふ ゆ の よ う つ



ク シ ー キ ミ ヤ コ ノ ー ケ シ キ ヤ
 く し ー き み や こ の ー け し き や
 ク シ ー キ ミ ヤ コ ノ ー ケ シ キ ヤ
 く し ー き み や こ の ー け し き や

夜の都會

五六

夜の都會

夜の都會

五七

一、

おぼろの月かげに
春の夜うつくしき

さざめきゆく人
みやこのけしきや

二、

青葉の鈴懸樹に
夏の夜うつくしき

街の燈照り映ゆ
みやこのけしきや

三、

きらめく星空に
秋の夜うつくしき

屋並はつゞきて
みやこのけしきや

四、

よろづの音絶えて
冬の夜うつくしき

うす雪こほれり
みやこのけしきや

川田順

音程練習 (26番)
(27番)

今年も暮れぬ

Scotch Song.

今年も暮れぬ



1. イツ シカコノ トシモ クレーユークーツキ
2. はつひの あげぼのはちかーブーくーども



ヒハアスカーガハナガレテハヤシオモ
どもあたらしーきとしをむかへんびと



ヒデーノターネターマキーツツアケ
とせのよはひーかーさーねーてはえ



クレタノモシークマナビテスギヌ
あるをどめーごーのわざをまなばん

五八

今年も暮れぬ

今年も暮れぬ

一、いつしか

此の年も

暮れ行く

月日は

飛鳥川

流れて早し

思ひ出の

種を

蒔きつゝ

明け暮れたのもしく

學びて過ぎぬ

二、初日の

曙は

近づく

共々

新しき

年を迎へん

一歳の

年齢

重ねて

榮ある

少女子の

業を學ばん

足立貞一

五九

(四九) 音程練習

三段目第二小節(又ハソレ以下)ノ點ハ前小節ノ二分音符
ニ附クモノデ之レモ切分音ノ一種デアル

音程練習

28 







29 









六〇

30 





31 



32 







音程練習

六一

音程練習 (28番)

新年

新

年

♩ = 92 Work.

1. ト シハタチヌホノボノト アケテユク ヒ
2. ど しはたちぬかどまつは さみどりの い

ガシノソ ラニハトリハ タカナケリ ナ
ろもふかくのきのうめ はやゑめり な

ベテノス ガタアタラシ ハタキヨ シ ウ
べてのす がたあたらし はたすめり み

カラヤスクワカミヅチ イザクマン ハ
くにしらすおほきみを いざはがむ は

ツヒカゲノ サシノホレバ ア
つひかげの さしのぼれば あ

cresc.
ナウララニノモヤマモ カガヤクヨ
なうららにのもやまも かがやくよ

六二

新

年

新年

一、年は立ちぬ ほのぼの あけてゆく
東のそら 鶏は 高鳴けり
凡ての姿新し はた清し
家族安く 若水を いざ酌まむ
初日影の さしのぼれば
あなうららに 野も山も 輝くよ

二、年は立ちぬ 門松は さ緑の
いろもふかく 軒の梅 はや笑めり
凡ての姿新し はた澄めり
み國治らす 大君を いざ祝がむ
初日影の さしのぼれば
あなうららに 野も山も 輝くよ

今
中
楓
溪

六三

音程練習 (29番)

(五〇) 八分の六拍子 豫備練習



われらが書齋 Sleeper.



1. タ タヘヨワ レーラニヒ ラカレタルーシ
2. お のれをた だしてこれなるふ みーひ



ゼンノシヨ サイノオ ホーイナール ヲー
らけはあ けゆくこ ころのーそ らー



カカルヒ ユクツキ クサキモ サザレモ
ああこの れいめい ああこの しんせい



オ モ ヘ バ スーベテーフ ミー
う れ し や たーふどーし やー

豫備練習(八分の六拍子)、われらが書齋

六四

我等が書齋

我等が書齋

一、 た、へよ我等に 開かれたる

自然の書齋の 大いなるを

かゝる日 ゆく月

草木も さゞれも

おもへば すべて書

二、 おのれを正して

開けば明けゆく これなる書

あゝこの

あゝこの

嬉しや 尊しや

新生 黎明

心の空

平

峠

茂

六五

音程練習 (30番)

軒端の梅

軒端の梅

獨逸民謡



1. ノ キバノウメノ ハ ナ ハ ヤサキイデケ
 2. か をれるうめの は な ひ にひにうつく
 3. サ カリノウメノ ハ ナ ナ ニニカタトヘ



リ ヒ トヒラヒトヒ ラ ト ノ
 シ あ さげのまどち か く き
 ン イ ロカモサキガ ケ テ コ



ドケキハルー ハーワ ガヤニキタレリ
 こゆるはつー ねーこ ずゑのうぐひす
 チフクトコー ローイ ザコヨワガトモ

六六

軒端の梅

軒端の梅

足立貞一

六七

一、

軒端の梅の花 はや咲きいでけり
 一輪と 長閑けき春は

わが家に 來れり

二、

薫れる梅の花 日に日に美し

朝食の窓近く 聞ゆる初音

こずゑの うぐひす

三、

盛りの梅の花 何にかたとへん

色香も さきがけて 東風吹くところ

いざ來よ 我が友

音程練習 (31番)

友
だ
ち

友 だ ち



1. コ カ ゲ ノ チ ンド リ ニ ハ ノ オ ニ ゴ マ
2. は る の の つ み く さ は な の か ざ し び
3. マ ナ ビ ノ ワ ザ チ バ ト モ ニ ハ ゲ ミ ア



マ ゴ ト ハ ネ ツ キ マ リ ノ ア ソ ビ ウ
し じ り た け が り こ の み ひ ろ ひ こ
シ キ チ イ サ メ テ ヨ キ ニ ス ス ム ワ



キ コ ト シ ラ ー ス チ サ ナ キ ム カ ー シ オ
こ ろ を お か ー ぬ を さ な き む か し お
レ ラ ノ ケ フ ー ノ マ コ ト ノ コ コ ー ロ カ



モ ヘ バ ウ レ シ ヤ ト モ ノ ー ム ツ ー ビ
も ヘ ば た の し や と も の ー び つ ー び
ヘ セ ジ ワ ス レ ジ ト ハ ニ ー ト ハ ー ニ

六八

友
だ
ち

友 だ ち

犬
童
球
溪

六九

一、木蔭の陣取り
まゝ事羽ねつき
うき事知らぬ
思へば嬉しや

二、春野の摘草
虫捕り茸がり
心を置かぬ
思へば樂しや

三、學びの業をば
悪しきを諫めて
我等の今日の
變へせじ
永久に

庭の鬼ご
毬の遊び
幼き昔
友の睦び

木の實拾ひ
花の挿頭
幼き昔
友の睦び

共に勵み
善きに進む
眞實の心
忘れじ
永久に

(五一) ニ調長音階圖解

ニ	Re'	Sol	Do'
ハ	Do'	Fa	#Si
口	Si	Mi	La
イ	La	Re	Sol
ト	Sol	Do	Fa
ヘ	Fa	#Si	#Mi
ホ	Mi	La	Re
ニ	Re	Sol	Do
ハ	Do	Fa	(#)Si
口	Si	Mi	
イ	La	Re	
ト	Sol	Do	

ハ
長
調

ト
長
調

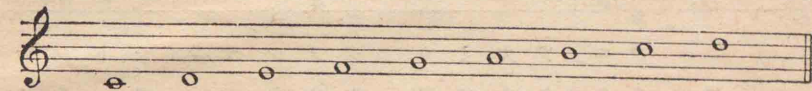
ニ
長
調

(五二) ニ調長音階說明



(五三) 問題

一、次の音列をニ長調として必要なる個所に臨時記號を附せよ。



二、次の樂譜に於ける臨時記號は曲に如何なる變化を與へるか。



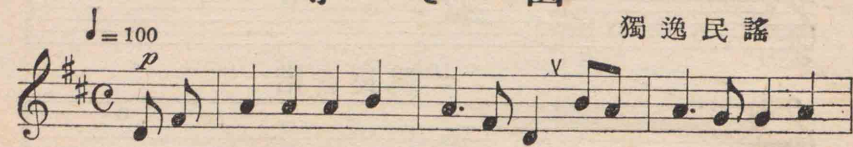
(五四) ニ長調讀譜練習 (並ニ音名記入)



音程練習 (32番)

尊き國

獨逸民謠



1. アマ ツカミサ ダメシスー メラミク
2. さし のぼる あ さひの たー ださすく



ニ クニ ツカミカ タメシヤー マトシマ
に あか ねさすゆ ふひの ひー てーるく



ネ
1. ウチ ワタスセ カイニフタ ツナクミ
アメ ツチトユ ルガズトコ トハニサ
に
2. うち わたすせ かいにふた つなくみ
あめ つちとゆ るがずとこ とはにさ



ツナク スー グレシク ニ
カユク タフトー キク ----- ニ
つなく すー ぐれしく に
かゆく たふ どー きく ----- に

(五五) 省略記號



尊き國、省略記號

七二

尊き國

七三

尊き國

一、

天つ神 さだめし 皇御國
國つ神 かためし 倭島根

うちわたす 世界に 二つなく三つなく勝れし國

あめつちと 揺がず 永遠に榮行く尊き國

二、

さしのぼる朝日の 直射す國
あかねさす夕日の 日照る國

うちわたす 世界に 二つなく三つなく勝れし國

あめつちと 揺がず 永遠に榮行く尊き國

八 波 則 吉

新入學生歓迎の歌

松 岸 寛 一

一、かねての 希望^{のぞみ} みたされて

うれしさ つゝむ 春の日の

げにや 光の のどかなる

むかふる けふの あかるさよ

二、いくその 月日 あこがれし

まなびの にはに おりたちて

ともに 親しく 姉妹^{姉妹}と

よびかふ けふの うれしさよ

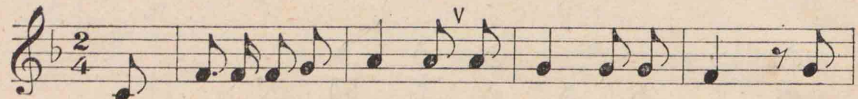
三、ほまれも 高き まなびやに

たゆまず うまず いそしみて

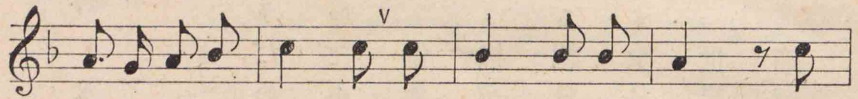
こゝろ 一つに 進みゆく

はえある 今日の たのしさよ

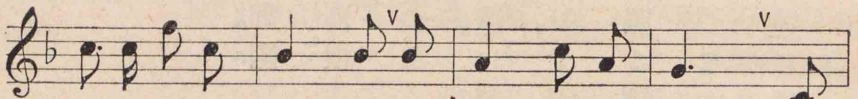
新入生歓迎の歌



1. カ ネ テ ノ ノ ズ ミ ミ タ サ レ テ ヲ
2. い く そ の つ き ひ あ こ が れ し ま
3. ホ マ レ モ タ カ キ マ ナ ビ ヤ ニ タ



レ シ サ ツ ツ ム ハ ル ノ ヒ ノ ゲ
な び の に は に お り た ち て ど
ユ マ ズ ウ マ ズ イ ソ シ ミ テ コ



ニ ヤ ヒ カ リ ノ ノ ド カ ナ ル ム
も に し た し く は ら か ら ど よ
コ ロ ヒ ト ツ ニ ス ス ミ ユ ク ハ



カ フ ル ケ フーノアカ ル サ ヨ
び か ふ け ふーのうれ し さ よ
エ ア ル ケ フーノタノ シ サ ヨ

送 別 獨逸民謠

♩ = 108
mp



1. ヒト ツニハニタモ トツラネ アサユフカー
 2. おな じまごにつく ゑならべ かたみにこー
 3. ヨシ ヤトモヨクモ ノヲチノ ハルケキター



ゲヲナラベ トモ ニワラヒトモ ニカタリ
 こゝろあはせ ども にまなびども にはげみ
 ニニユクモ ヨシ ヤトモヨナガ キツキヒ



ナレニシトー シハスギ テ オーモヘバカ
 むつびしとー しはすぎ て おーもへばか
 カナタニスー ギシノチ モ ムー ツビテナ



ナシヤケ フノワカー レ サレ ドウレシワザ
 なしやけ ふのわかー れ され どうれしわざ
 レニシケ フノコノー ヒ カタ クカタクムネ



ヲヲヘテ イテユクキー ミガカド デ
 ををへて いでゆくきー みがかど で
 ニヒメテ オモヒヲハー コベヤキ ミ

送 別

犬 童 球 溪

一、 一つ庭に袂連ね 朝夕あさゆふかげをならべ

共に笑ひ 共に語り 馴れにし年は過ぎて

思へば悲しや今日の別れ されどうれし業わざを了へて

出でゆく 君がかどで

二、 同じ窓に机並べ 出でゆく 君がかどで

共にまなび 共にはげみ 睦びし年は過ぎて

思へば悲しや今日の別れ されどうれし業ををへて

出でゆく 君がかどで

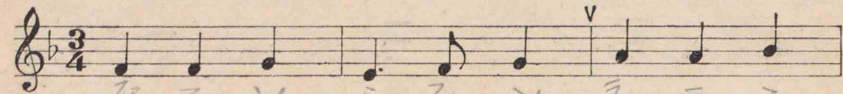
三、 よしや友よ雲のをちの 遙けき國に行くも

よしや友よ 長き月日 彼方にすぎし後も

睦びて馴れにし今日の此の日 かたく胸むねにひめて

思ひを 運べや君

英國 々 歌



1. God save our gra - cious king, Long live our
 ゴツド セーウ アワ グレ シアス キング ロング リウ アワ
 2. O Lord, our God, a - rise, Scat - ter his
 オー ロード アワ ゴツド ア ライズ スキヤツ ター ヒズ
 3. Thy choic - est gifts in store On him be
 サイ チョイ セスト ギフツ イン ストア オン ヒム ビー



no - ble king, God save the king;
 ノー ブル キング ゴツド セーウ サ キング
 en - e - mies, And make them fall;
 エー ネ ミズ アンド メーク セム フォール
 pleased to pour; Long may he reign;
 プリーズド ツー ポア ロング メイ ヒー レイン

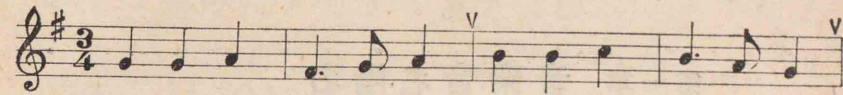


Send him vic - to - ri - ous, Hap - py and glo - ri - ous,
 センドヒム ヴィク トー リ アス ハツ ピー アンド グロー リ アス
 Con - found their pol - i - tics, Fru - strate their knav - ish tricks,
 コン ファウンド セア ポー リ テイツクス フラス トレート セア ネー クワイツシュ トゥリックス
 May he de - fend our laws, And ev - er give us cause
 メイ ヒー デイ フェンドアワ ローズ アンド エ ヴァー ギヴ アス コーズ

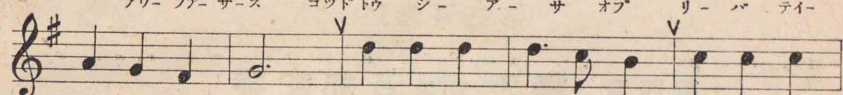


Long to reign o - ver us; God save the king.
 ロング ツー レイン オー バ アス ゴツド セーウ サ キング
 On him our hopes we fix; God save us all.
 オン ヒム アワ ホープス ウイ フィックス ゴツド セーウ アス オール
 To sing with heart and voice, God save the king.
 トゥー シング ウィズ ハート アンド ヴォイス ゴツド セーウ サ キング

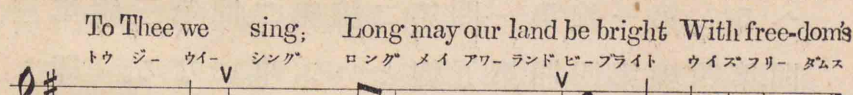
米 國 々 歌



1. My coun - try 'tis of thee, Sweet land of lib - er - ty,
 マイ カン トゥリ ティス オウ ジー スキート ランド オウ リー バ ティー
 2. My na - tive coun - ty, thee Land of the no - ble free
 マイ ネー ティウ カン トゥリ ジー ランド オウ サ ノー ブル フリー
 3. Let mu - sic swell the breeze And ring thru all the trees,
 レット ミュー ジック スウェル サ プリーズ アンド リング スル オール サ トゥリズ
 4. Our fa - thers' God ito Thee, Au - thor of lib - er - ty,
 アワ ファー サース ゴツド トゥ ジー アー サ オフ リー バ ティー



Of thee I sing; Land where my fa - thers died! Land of the
 オウ ジー アイ シング ランド ホエア マイ ファーサース ダイド ランド オウ サ
 Thy name I love; I love thy rocks and rills, Thy woods and
 サイ ネーム アイ ラウ アイ ラウ サイ ロックス アンド リルズ サイ ウツ ツ アンド
 Sweet free - dom's song; Let mor - tal tongues a wake; Let all that
 スキート フリーダムス ソング レット モータル タングズ アウエーク レット ホール ザット



To Thee we sing; Long may our land be bright With free - dom's
 トゥー ジー ウィー シング ロング メイ アワ ランド ビー ブライト ウィズ フリー ダムス
 Pil - grim's pride! From ev - ery moun - tain side Let free - dom ring.
 ピルグリムズ プライド フロム エヴリ マウン テン サイド レット フリーダム リング
 tem - pled hills My heart with rap - ture thrills Like that a - bove.
 テン プルド ヒル マイ ハート ウィズ ラプチュア スリルズ ライク サット ア バウ
 breathe par - take; Let rocks their si - lence break, The sound pro - long.
 ブレス パーテーク レット ロックス ゼア サイ レンス ブレーク サ サウンド プロ ロング
 ho - ly light; Pro - tect us by Thy might, Great God, our King.
 ホーリー ライト プロテクト アス バイ サイ マイト グレート ゴツド アワ キング

本學年に
學び得た **樂典の總括**

第一章 音樂音名階名

(第一頁參照)

第二章 音符

(第二頁參照)

第三章 休止符

(第三頁參照)

第四章 譜表加線音部記號

- 一. 記された音符の位置によつて音の高低を知るに用ふるものを譜表といふ。(四頁參照)
- 二. 譜表は并行五線及び其の間を下より上に數へると第一線第一間第二線第二間第三線第三間第四線第四間第五線といふ事になる。即ち五つの線と四つの間とになる。其線と間とに音符を記すのだから譜表には九つの位置を有する事になる。
- 三. 譜表の外に尙音符の位置が必要な時には臨時に加線といふ短線を記して其の位置を増設する。(四頁參照)

- 四. 増設した位置の名稱は譜表を中心として其の上のものは下方より上方に數へて上一間上一線上二間上二線といひ下のものは上方より下方に數へて下一間下一線下二間下二線等といふ。但し上一間下一間には加線の必要がない。(四頁參照)
- 五. 譜表の首端に記す記號を音部記號といふ。
- 六. 音部記號に高音部低音部の二種がある。(五頁參照)
[附言] 此の外に中音部記號あれども説明を畧す。
- 七. 高音部記號の記された譜表を高音部譜表といひ低音部記號の記された譜表を低音部譜表といふ。(五頁參照)
- 八. 高音部記號は別名ト字記號といふ。而して此の記號は第二線を基點として記すのであるから高音部譜表の第二線はト音である。(五頁參照)
- 九. 低音部記號は別名ヘ字記號といふ。而して此の記號は第四線を基點として記すのであるから低音部譜表の第四線はヘ音である。(五頁參照)
- 一〇. 高音部譜表の第二線はト音であり低音部

譜表の第四線はへ音であるから、其の他の音名もおのづから分るのである。(五頁参照)

一一. 大譜表 (六頁参照)

第五章 拍子

一二. 二拍子 = $\frac{2}{2}$ (又は C), $\frac{2}{4}$ 四拍子 = $\frac{4}{4}$ (又は C), $\frac{4}{8}$

三拍子 = $\frac{3}{4}$, $\frac{3}{8}$, $\frac{3}{2}$ 六拍子 = $\frac{6}{8}$, $\frac{6}{4}$ (六・七頁参照)

一三. 正格小節 = 強部より起る。

變格小節 = 弱部より起る。

(一四頁参照)

第六章 音階轉調

一四. 音階に長音階短音階の二種がある。

長音階は第三音と第四音第七音と第八音との間に半音を有するもの。(一〇頁参照)

短音階のことは他日に譲る。

一五. ハ音をDoとした長音階をハ調長音階といふ。

一六. 而して音階の第一音、即ちDoの音は、音階中最も主要な音だから、之れを主音と稱する。

一七. ト音をDoとして、長音階を組み立てるのに、

ハ調長音階と同形でない個所(即へ音)がある。

此の音に嬰記號をつけて半音上げる時は、ハ調長音階と同じ形になる。

其の嬰記號を音部記號の次位第五線に記して、ト調の調子記號(單に調號ともいふ)とする。

(三七頁参照)

一八. ニ音をDoとする場合は前と同じ意味でへ音ハ音に嬰記號を附けるとハ調長音階と同形になる。其の嬰記號を音部記號の次位第五線と第三間とに記してニ長調の調子記號とする。

(七一頁参照)

一九. へ音をDoとして長音階を組み立てるのに、ハ調長音階と同形でない個所(即ロ音)がある。此の音に變記號を附けて、半音下ぐれば、ハ調長音階と同形になる。其の變記號を音部記號の次位第三線におきて、へ長調の調子記號とする。

(四九頁参照)

二〇. 樂曲の中途に臨時記號を用ひて臨時に他の調に轉ずる事がある。之れを轉調といふ。

(三四頁・三五頁・四六頁・四七頁・七一頁参照)

第七章 音程

二一. 音程とは或る二音間の距離をいひ、此の二音間に含む全音半音の多少によつて種々の名稱を附ける。但し同音たとへば Do-Do, Re-Re の如きものも音程とし、之れを**完全一度**といふ。本書で學んだ音程は

- 二度音程 { 長二度 = 全音程(即一音) (一三頁参照)
 { 短二度 = 半音程(即半音)
- 三度音程 { 長三度 = 二全音 (三〇頁参照)
 { 短三度 = 一全音半

第八章 臨時記號

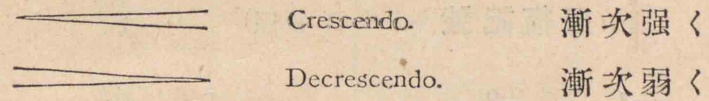
二二. 樂曲の進行中、臨時に聲音を半音上げ或は下げ、又は一度上下せる音符を元の位置に戻すために用ひる記號を**臨時記號**(或は**變化記號**)といひ、之れに三種ある。

- # 嬰 (シャープ) 半音上げる。(三四頁参照)
- b 變 (フラット) 半音下げる。(四六頁参照)
- ♮ 本位記號 (ナチュラル) 元の音に戻す。(三四頁参照)

二三. 臨時記號の効力は、一小節内の同音にのみ及ぶものとする。

第九章 發想標語並に發想記號

二四. 樂曲の趣味を助けて、感動の度を一層深からしめるために、なすべき事を示す標語又は記號を**發想標語**又は**發想記號**といふ。



又は Diminuendo (九頁参照)


- ff* (Fortissimo) 最も強く
- f* (Forte) 強く
- mf* (Mezzo Forte) 中庸の強さに (一九頁参照)
- mp* (Mezzo piano) 中庸の弱さに
- p* (Piano) 弱く
- pp* (Pianissimo) 最も弱く (二〇頁参照)

第十章 雜記號


二五. 結合線 (Tie) は同音に附せられた場合で、兩音符の時間音聲を持続する。(一一頁参照)

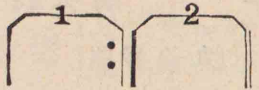
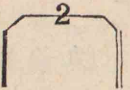
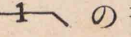
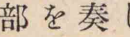
二六. 連結線 (Slur) は異音に附せられた場合

で兩音符を圓滑に奏する事を示す。(二三頁參照)

二七.  延長記号 (Pause) は音符又は休止符固有の時間を其の場合により適宜に延長する。

(一〇頁參照)

二八.  反復記號 (一八頁參照)

二九.   省畧記號 大體に於て同じであるが終りの小部分だけ異なる場合始めは  の部を奏し二回目は  の部を奏する。(七二頁參照)

三〇. 小節内又は小節を跨ぎて弱強の順により相隣接せる.同じ高さの二個の音符を結合すれば本書第四〇頁練習曲 16 (*印の個所)の如く強弱の位置が變る。これを切分音 (Syncopation) といふ。

昭和四年四月一日印刷
昭和四年四月十日發行
昭和五年二月五日修正再版印刷
昭和五年二月三日修正再版發行



不許複製拔萃

編纂者

永井幸次

編纂者

田中銀之助

發行者

永井幸次

印刷者

山中金龍堂

發行所

大阪音樂學校樂友會

發賣所

大阪市東區北久寶寺町四丁目

三木樂器店

電話 船場八〇七番

昭和女子音樂教科書卷之一
定價 金五拾錢

1920.8.10.



一
竹
條
崎
淑
惠



一
篠崎淑恵

広島大学図書

0130449457

